

## 第63回 都道府県対抗剣道優勝大会(男子)・第7回 都道府県対抗女子剣道優勝大会(女子) 県予選会の開催について(案内)

標記の和歌山県予選会を、下記のとおり開催しますので、会員各位に周知され、多くの参加者を募って頂きますよう、お願いいたします。

### 記

1、日時 平成27年2月8日(日) 午前9:00 受付 9:40 試合開始

2、会場 岩出市総合体育館 岩出市荊本63 TEL 0736-62-0370

### 3、出場資格

#### (1) 男子予選会

① 和歌山県剣道連盟会員であって、年令、資格基準は本大会(27年4月29日)の前日(4月28日)とする。

- ・先鋒 : 高校生男子(高体連の推薦とし予選会は行わない、3年生は4月29日時点での出場枠)
- ・次鋒 : 大学生男子(大学4年生は4月29日時点での出場枠)
- ・5将 : 18才以上、35才未満の男子  
警察職員、教職員(教育委員会職員を含む、但し非常勤職員を除く。以下同じ)  
高校生、大学生を除く。
- ・中堅 : 教職員の男子。年令に制限なし。(常勤講師を含む)
- ・3将 : 警察職員の男子。年令に制限なし。(和歌山県警の推薦とし、予選会は行わない)
- ・副将 : 35才以上の男子。警察職員、教職員を除く。
- ・大将 : 教士七段以上の男子。年令50才以上の者。

② 上記資格の他、本大会当日(4月29日)に特段の事情がない限り必ず出場できる者。

③ 五段以上の参加者で、和剣連年会費未納者は会費を納入のうえ、参加のこと

#### [出場資格の補足]

先鋒 : 高等専門学校生は、本大会当日(4月29日) 1年生~3年生が推薦可能

次鋒 : ①大学生について

予選会当時に高校3年生であっても、本大会当日(4月29日)大学1年生であれば予選会に出場できる。  
(但し、この場合、本大会時には、必ず大学生であることが絶対条件です)

②高等専門学校生は本大会当日、4年生~5年生が出場可能

5将 : 18才以上35才未満の非常勤講師・大学研究生・大学院生・専門学校生は含まれる

中堅 : 学校事務職員・教育委員会職員・常勤講師は含まれる

3将 : 刑務官・自衛官は含まない。一般扱いとする

## (2) 女子予選会

① **和歌山県剣道連盟の会員**であって、年齢、資格基準は本大会(7月18日)の前日(7月17日)とする。

- ・先鋒：高校生女子。(高体連の推薦とし、予選会は行わない)
- ・次鋒：大学生女子。(高校3年生で本大会当日、大学生であれば出場可能)
- ・中堅：18歳以上35歳未満の女子。(高校生・大学生は除く)
- ・副将：35歳以上45歳未満の女子。
- ・大将：45歳以上の女子。

② 上記資格の他、本大会当日(月 日)に特段の事情がない限り、必ず出場できる者

③ 五段以上の参加者で、**和剣連年会費未納者**は会費を納入のうえ、参加のこと

### 4、試合方法等

- (1) 組み合わせは、あらかじめ和剣連指導委員会が厳正な抽選を行って決める。
- (2) 試合時間、試合方法等については、当日、審判長から説明する。

### 5、申し込み

別紙申込用紙にて、**1月19日(月)**までに、各支部事務局に申し込みして下さい。

支部事務局は申し込みをとりまとめのうえ、所定の期日までに和剣連事務局に送付して下さい。

個人から和剣連への直接申し込みは受け付けません。**(期日厳守)**

### 6、参加保険料

参加保険料 1,000円が必要です。

参加保険料を添えて申し込み下さい。(当日納入は認めません)

### 7、その他

- (1) 他府県の大学に入学している県内出身の大学生には、出身高校剣道部の顧問から当該学生に参加連絡をお願いします。
- (2) 支部内に所在する県内の大学には、関係支部から案内文の発送をお願いします。  
例：和歌山大学・和歌山医科大学 ～ 和歌山支部  
近畿大学生物理工学部 ～ 那賀支部  
但し、この場合、県外出身者で和剣連会員でない者は、入会手続きをしなければ参加できない旨、伝えて下さい。
- (3) 予選会終了後、稽古会を行いますので、予選会参加者以外の方にも参加を呼びかけ多くの参加をお願いします。
- (4) 大会結果については、入賞者の氏名を新聞、ホームページ等に掲載することもありますのでご承知おきください。
- (5) 代表選手に選ばれた者は、和剣連の行う強化練習、県外遠征等に参加することが条件になりますので、この点に留意して申し込みをして下さい。  
但し、特段の事情がある場合で、監督が認めた場合はこの限りではない。
- (6) 当日、竹刀検量(1人2本まで)を行いますので、規格に合致した竹刀を使用すること  
また、試合で使用する竹刀は、安全性を十分確認すること。
- (7) 予選会は午後にわたる予定ですので、参加者はそのつもりでお願いします